

## 平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社

コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 利江

問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ 執行役員兼マネージャー (氏名) 金子 正輝

TEL 06-4704-5401

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	703	—	80	—	76	—	13	—
24年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 80百万円 (—%) 24年8月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	2.58	2.54
24年8月期第2四半期	—	—

(注.1) 連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、24年8月期第2四半期の数値及び前期増減率については記載しておりません。

(注.2) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第2四半期	2,364	2,233	94.2	428.49
24年8月期	2,357	2,196	92.6	419.94

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 2,227百万円 24年8月期 2,182百万円

(注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	700.00	700.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年8月期(予想)配当金につきましては、現時点において未定です。具体的な配当金額につきましては、決定後速やかに公表します。

### 3. 平成25年 8月期の連結業績予想(平成24年 9月 1日～平成25年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,455	7.1	177	△15.7	178	△19.1	47	△59.1	902.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期2Q	5,548,800 株	24年8月期	5,548,800 株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	351,100 株	24年8月期	351,100 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期2Q	5,197,700 株	24年8月期2Q	5,159,300 株

(注) 当社は平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間につきまして、当社グループは、我々の原点に立ち返り、競争がますます激化するデリバリービジネス業界において、当社グループ「出前館事業」の競争力をさらに高めるための様々な施策に取り組んでまいりました。

日本における出前・デリバリーを含めた中食産業、外食産業を中心とした「食」産業の活性化に貢献していくことを目的に「出前総研」を開設いたしました。出前・デリバリーを含めた中食産業に関する領域を総合的に調査・研究し、定期的にWEBサイトやセミナー、講演会を通じて外部に積極的に発信することを企画しております。

また、「出前館」の運営によって得た様々なデータや、その経験を活かしたメニュー開発、プロモーションや配送などの出前・デリバリーに関連するコンサルティング活動も同時に行ってまいります。

平成25年3月1日には、予約専門で宅配弁当やケータリングのオーダー受付を行う検索サイト運営やカタログ発行を行う日本フードデリバリー株式会社と業務・資本提携を行いました。検索サイトによる注文受付に加え、法人需要に対してコンシェルジュによる受付も行う同社との提携により、新たな販路の開拓やビジネス機会の拡大を図っております。

経済発展の著しい東南アジア市場において、インターネットを利用したデリバリー事業展開を進めていくことを目的に、インドネシア国内で宅配・デリバリーサイト「Klik-Eat」の運営を行っておりますPT Klik Eat Indonesia (CEO Michael Saputra) との間で業務・資本提携契約を締結いたしました。また、本提携をより強固なものとするため、当社より取締役および監査役を各1名派遣することといたしました。

また、経営リソースを有効活用するために、平成25年2月28日に不採算事業であった「お取り寄せサービス」を終了しており、それに伴うソフトウェア資産にかかる減損損失を第1四半期に特別損失として計上いたしました。第2四半期においても引き続き、ソフトウェア等の不良資産の処分を行い、特別損失を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は703,724千円、経常利益は76,743千円、四半期純利益は13,417千円となりました。

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
出前館事業						
基本運営費	—	—	135,704	19.3	—	—
オーダー手数料	—	—	435,894	61.9	—	—
広告収入	—	—	35,743	5.1	—	—
その他	—	—	96,381	13.7	—	—
小計	—	—	703,724	100.0	—	—
関連事業	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	703,724	100.0	—	—

(注) 当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度及び増減については記載しておりません。

基盤となる出前館事業におきましては、当第2四半期連結会計期間末における会員数は約515万人、加盟店舗数は11,068店舗、オーダー数に関しましては約379万件と、前年同期に比べ、いずれも増加しております。

出前館事業の売上内訳は、基本運営費135,704千円、オーダー手数料435,894千円、広告収入35,743千円、その他96,381千円となりました。

なお、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で911,829千円増加し、1,790,937千円となりました。増加の主要因は、投資有価証券の売却による収入のため、現金及び預金が607,542千円増加したことによるものであります。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で904,943千円減少し、573,192千円となりました。減少の主要因は、投資有価証券の売却等のため、投資その他の資産が805,792千円減少したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前連結会計年度末比で6,886千円増加し、2,364,129千円となりました。

負債残高は、29,247千円減少し、131,079千円となりました。減少の主要因は、法人税等の支払いなどのため、未払法人税等が20,909千円減少したことによるものであります。

純資産残高は、前連結会計年度末比で36,132千円増加し2,233,049千円となりました。主な増加の要因は、配当による減少が36,383千円あったものの、評価差額金が65,437千円増加したことなどによるものであります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は1,258,686千円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、105,385千円であります。これは主として税金等調整前四半期純利益33,514千円、減損損失61,512千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、537,911千円であります。これは主として投資有価証券の売却による収入588,714千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、35,966千円であります。これは配当金の支払いによる支出35,966千円によるものであります。

なお、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期の連結業績予想につきましては、平成25年1月11日の「平成25年8月期第1四半期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これにより第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	651,144	1,258,686
受取手形及び売掛金	148,831	144,068
繰延税金資産	8,710	7,820
未収入金	67,599	370,663
その他	13,947	18,002
貸倒引当金	△11,125	△8,303
流動資産合計	879,108	1,790,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,157	7,040
減価償却累計額	△4,958	△2,242
建物及び構築物(純額)	2,198	4,797
土地	139	139
その他	108,105	108,332
減価償却累計額	△99,693	△101,428
その他(純額)	8,411	6,903
有形固定資産合計	10,749	11,839
無形固定資産		
ソフトウェア	569,833	445,217
ソフトウェア仮勘定	17,931	42,305
無形固定資産合計	587,764	487,523
投資その他の資産		
投資有価証券	816,880	48,856
繰延税金資産	37,604	110
差入保証金	24,259	24,033
その他	1,747	4,366
貸倒引当金	△871	△3,538
投資その他の資産合計	879,620	73,828
固定資産合計	1,478,135	573,192
資産合計	2,357,243	2,364,129
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	90,554	87,812
未払法人税等	40,223	19,314
賞与引当金	5,456	6,000
その他	24,092	17,952
流動負債合計	160,326	131,079
負債合計	160,326	131,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,113,300	1,113,300
資本剰余金	664,451	664,451
利益剰余金	709,915	686,949
自己株式	△238,524	△238,524
株主資本合計	2,249,144	2,226,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△65,437	—
為替換算調整勘定	△951	998
その他の包括利益累計額合計	△66,389	998
新株予約権	14,162	5,873
純資産合計	2,196,917	2,233,049
負債純資産合計	2,357,243	2,364,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	703,724
売上原価	219,943
売上総利益	483,781
販売費及び一般管理費	403,473
営業利益	80,308
営業外収益	
受取利息	622
その他	681
営業外収益合計	1,303
営業外費用	
貸倒引当金繰入額	3,075
為替差損	1,793
営業外費用合計	4,868
経常利益	76,743
特別利益	
投資有価証券売却益	23,143
新株予約権戻入益	8,289
特別利益合計	31,432
特別損失	
減損損失	61,512
固定資産除却損	9,235
関係会社株式評価損	3,913
特別損失合計	74,660
税金等調整前四半期純利益	33,514
法人税、住民税及び事業税	17,885
法人税等調整額	2,211
法人税等合計	20,097
少数株主損益調整前四半期純利益	13,417
四半期純利益	13,417



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成24年9月1日  
至平成25年2月28日)

少数株主損益調整前四半期純利益	13,417
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	65,437
為替換算調整勘定	1,949
その他の包括利益合計	67,387
四半期包括利益	80,805
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	80,805
少数株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成24年9月1日  
 至 平成25年2月28日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	33,514
減価償却費	79,497
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△154
賞与引当金の増減額 (△は減少)	544
受取利息及び受取配当金	△622
固定資産除却損	9,235
為替差損益 (△は益)	3,988
減損損失	61,512
関係会社株式評価損	3,913
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,143
新株予約権戻入益	△8,289
売上債権の増減額 (△は増加)	2,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,540
その他	△22,089
小計	134,479
利息及び配当金の受取額	6,775
法人税等の支払額	△35,869
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,385
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,293
無形固定資産の取得による支出	△46,800
投資有価証券の売却による収入	588,714
その他	291
投資活動によるキャッシュ・フロー	537,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△35,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	211
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	607,541
現金及び現金同等物の期首残高	651,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,258,686

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。